

第25回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会

参加者各位

## 第25回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会 中止のお知らせ

会長 天野 泉

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今般、新型コロナウイルス（2019-nCoV）に関連して政府の会見が、2月16日に行われました。厚生大臣より、「、、、不要不急のものは避けていただく、あるいは、これまでも申し上げている高齢者や基礎疾患のある方は人混みをできる限りさけていただきたい、、」の発言に引き続いて、脇田座長より「、、、糖尿病ですとか心不全ですとか、あるいは透析をされている患者等々です。それから免疫抑制剤を使っているとか、抗がん剤を使っているとか、そういった免疫をある程度抑制されているような状態にあれば、これは感染がしやすい重症化しやすいということが考えられます、、」といった発言がありました。和歌山県では、医師の感染も確認されております。

### 会 告

#### 会告1 第25回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会 中止の件

透析患者のVAIVT治療に濃厚に接する我々が保菌者となることは、厳に避けるべき事態と判断し、第25回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会を英断にて中止する運びとなりました。参加予定の先生方各位におかれましては、御事情を御理解いただきたく御推察ください。

#### 会告2 『透析VAIVT2020』の発刊の件

今回のご準備頂いた発表内容の論文集「透析VAIVT2020」は予定通りの発刊を別紙のご案内にて予定いたしておりますので、執筆による発表で今回の開催を代えさせていただきます。

#### 会告3 第24回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会 Best Paper Awardの件

学会当日の総会で予定しておりました、Best Paper Awardの2名を併せてご報告させていただきます。

静脈高血圧症を伴う中心静脈閉塞に対する手技と工夫

本間 健一先生(松山赤十字病院 血管外科)

左鎖骨下・腕頭静脈移行部に対するステント留置後、声帯麻痺をきたした1例

羽田 力先生(岩見沢市立総合病院外科・透析科)

# 「透析 VAIVT2020」 投稿規程

## 1. 掲載用論文について

(1) ファイル形式は MS Word for Windows または Mac に限ります。

文字数は本文のみで 4,000 字～8000 字以内、

図、表、写真は原則合計 3 個まで(必要に応じ増減可)とし、図表 1 枚につき 400 字を減じてください。

字数はおおよその目安とお考えください。

(2) 引用文献: 文献は本文に用いられたもののみを上げ、10 題以内としてください。

引用や転載(自己のものを含めて)の場合は著者の責任で許可を得、かつ出典を明記してください。

(3) 次の事項を、日本語および英語で記してください。

1) 表題(和文および英文)    2) 著者名 (和文および英文)

3) 著者の所属, 所在地と連絡先(和文および英文)    4) key word 3 語以内 (和文および英文)

## 【提出方法】

6/15(月)までに事務局へメールにてご提出ください。

期限を過ぎますと掲載されない場合がございますのでご注意ください。

## 2. 送付先

〒810-0012 福岡市中央区白金 1-20-3 紙与薬院ビル 1 階・2 階

医療法人心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科(内)

第 25 回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療研究会 事務局長 池田 潔

TEL:092-526-4810 FAX:092-753-7262

送付先メールアドレス [vaivt@fukuoka-vaccess.jp](mailto:vaivt@fukuoka-vaccess.jp)